



# Dream

2014年4月号  
Vol.46-10 2014.4.1

Bulletin

## 会長標語 何にでもchallenge

国際会長主題 「全ての世界に出て行こう」 Poul.V.Thomsen (デンマーク)  
 アジア地域会長主題 「未来を始めよう、今すぐに」 岡野 寿和 (大阪土佐堀クラブ)  
 西日本区理事主題 「志をもって例会に参加し、学びの機会をもちましょう」 高瀬 稔彦 (岩国みなみクラブ)  
 中部部長主題 「長所を活かして生き生きと」 平口 哲夫 (金沢犀川クラブ)  
 クラブ主題 「限りなき熱情を奉仕に」

### 今月の聖句

すべての懲らしめは、そのときは喜ばしいものではなく、かえって悲しく思われるものですが、後になると、これによって訓練された人々に平安な義の実を結ばせます。ですから、弱った手と衰えたひざとを、まっすぐにしなさい。また、あなたがたの足のためには、まっすぐな道を作りなさい。なえた足が関節をはずさないため、いやむしろ、いやされるためです。すべての人との平和を追い求め、また、聖められることを追い求めなさい。聖くなければ、だれも主を見ることができません。ヘブル人への手紙 12章 11節～14節

### 強調月間 YMCA サービス ASF

#### 4月例会ご案内

##### ◎4月第1例会

日時:4月10日(木)18:45～20:45  
 会場:ラ・スースANN Tel.052-950-0280  
 担当:鈴木一弘君  
 開会宣言・点鐘 山村喜久会長  
 ワイズソング  
 5つの信条 鈴木孝幸君  
 報告  
 食前の感謝 浅野猛雄君  
 一 会 食 一  
 「宮城・福島から学ぶ」ツアー報告会  
 名古屋インターアクトクラブメンバー  
 春日丘インターアクトクラブメンバー  
 松本誠太教諭 (春日丘高校)  
 閉会宣言・点鐘 鈴木一弘会長

##### ◎4月第2例会

日時:4月17日(木)19:00～  
 会場:名古屋 YMCA  
 出席義務者 長谷川和宏君

##### ◎3.11を忘れない

第2回春のチャリティウォーク  
 日時:4月5日(土)12:00～  
 場所:地下鉄野並駅～神沢・徳重  
 12:00 地下鉄野並駅集合  
 YMCA かみさわ保育園で解散

##### ◎アール・ブリュットアート名古屋展

##### (ワイズメネット事業・障がい者アート展)

日程:4月22日(火)～27日(日)  
 開場:名古屋市民ギャラリー栄(中区役所8階)  
 展示作業:4月21日(月)13:00～  
 撤収作業:4月27日(日)17:00～  
 受付当番:22～27日  
 A:9:15～12:00 B:12:00～15:00  
 C:15:00～18:00

##### ◎春の根の上まつり

日時:4月29日(火・祝)10:30～15:00  
 場所:名古屋 YMCA 根の上キャンプ場

3月報告 (3月20日現在)

在籍者:正会員17名 広義会員1名 出席者:17名 ネット1名 出席率:100.0%

例会は出席第一、欠席の場合は連絡主事まで連絡を!

強い義務感を持つと、義務はすべての権利に伴う。

## 「文は縁なり」 鈴木笑子氏

〈俳エミック・イー代表、文筆業〉

3月第1例会 3月13日(木) ラ・スース ANN



卓話の講師、鈴木笑子さんは昭和20年生まれ、今年69歳の現役文筆家として活躍中です。スタイルも若々しく、会場に入っただけで場の雰囲気を感じ取られ、バイタリティー溢れる少し早口でお話をされます。積極的に場に溶け込み、メンバーの話聞き出すお姿はさすがモノ書きのベテランだなと感じ入りました。

鈴木さんのお名前は「笑子」。名前通りにいつも笑顔が絶えません。父親の願いが込められたその名をととても気に入っているそうです。

「これしかない」という鈴木さんの一途な性格は、人生の節々でドラマを生みます。どうしても歌手になる夢を果たそうと上京してがんばるが、敢え無く挫折。その後は名古屋のデパートにカメラの売り子として就職。さらに大恋愛の彼を追って大阪に行くために就職した会社が広告代理店。そこでコピーライターの道が開けます。

結局、名古屋の大手広告代理店で編集業務に携わり、一途な努力で名古屋でも著名なコピーライターとなり、36歳で独立し、著作業に専念することになります。

たくさんドキュメント作品を執筆する中で心がけてきた事は「資料だけでモノを書くな。美辞麗句で文章を書くな。現場に足を運べ」ということでした。徹底的に取材をして文章を書くその手法は、鈴木学校の若い後輩にも伝わっていきます。

文章を綴ることで、人の一途な思いを伝えること。そのことで様々な出会いがあり、書き手の人生も意味のあるものになっていく、まさに「文は縁なり」を感じさせるお話でした。(橋爪良和・記)



なお、ゲストとして中部YMCAサービス・ユース事業主査の早川直希君(四日市クラブ)が出席され、今年のYYフォーラムの延期(中止?)について

報告とお詫びがありました。

## 会長メッセージ ⑩

会長 山村喜久

2013~2014年度

会長主題

「何にでも challenge」



会長の任期中に入会式を執り行い、入会式辞を読む機会を与えられました。光栄なことと感謝しております。12月末の第3例会(忘年会)で伊藤君から沖縄へ移住すると報告され、激励とともに送り出し、それと引き換えに池野さんの入会がきまり、何とか会員の増減なしということになり、正月を迎えました。ところが1月、2月と池野さんと私の都合で入会式が出来ず、3月例会で入会式を行うことが出来ました。

池野さんは日本区が東西に分かれる前の野村さんが日本区理事をされたときの区会計として活躍された大ベテランのワイズメンです。今後は若いワイズメンの足らざるところを導いてくださることと大きな期待をしています。

なお、4月から連絡主事が東田さんから浅野真琴さんに交代します。どうぞよろしくお祈りします。



池野君の入会式

遠藤君がスポンサー、遠藤君が入会した時のスポンサーが池野君でした。

## 池野輝昭君、再入会

長らくワイズの活動から離れていた池野君が帰ってきました。



体調不良のためグランパスクラブを退会し、ワイズとは縁遠くなっていましたが、昨年夏の納涼例会に出席しやっぱりワイズはいいなと思い、古巣の東海クラブに復帰することにしました。

初心に還り、一兵卒としてワイズ活動に参加します。もう歳ですから役員は無理ですが。(池野輝昭)

**3月第2例会報告** 20日(木) 19:00~21:00

名古屋 YMCA 会議室 出席 10名松本メネット

① 3月の予定：中部第2回評議会 3月21日(祝)

② 4月の予定：

第2回チャリティウォーク「3.11を忘れない」：

地下鉄野並駅～神沢・徳重(YMCA 保育園)

保育園の完成披露にあわせ4月5日(土)

クラブからお祝いとしてピアノを贈呈する。

第1例会：4月10日(木) 担当鈴木一君

「宮城・福島から学ぶ」ツアー報告会

名古屋 IAC・春日丘 IAC メンバー 4名

第2例会：4月17日(木)

イースター早天礼拝：4月20日(日)7~8:00

メネット事業「アール・ブリュットアート展」：

4月22~27日 名古屋市民ギャラリー栄(中区役所8階)

根の上ワーク：4月28日(月)

春の根の上まつり：4月29日(火・祝) 10:00

③ 第17回西日本区大会(岩国)の登録申込について  
クラブ単位で登録するので早急に書記の八木武志君へ申込用紙に記入し提出。④ 「宮城・福島から学ぶ」ツアー：3月26日~29日  
宮城県柴田郡・福島県白河市・飯館村・南相馬市 高校生13名 引率鈴木一弘君・松本誠太先生(春日丘高校) 事前研修24日 クラブから4月のニコボックスと講師謝礼分を補助する。

⑤ 4月からYMCAの人事：連絡主事の東田さんは南山幼稚園に異動、後任連絡主事は浅野真琴さん。

⑥ 5月第1例会の担当：長谷川和宏君

**メネットアンケートの結果について**

先月よりお知らせしておりました、東海クラブメネットの親睦食事会—メネット女子会についてのアンケートについてご報告いたします。

アンケートでは、4月の女子会参加の可否、今後の女子会参加の可否等についてお伺いしました。

3月28日現在、回収率は69%(9/13)で、4月女子会参加可能者は3人、今後の参加可能者は4人という現実でした。

この数字を見て、東海クラブのメネット独自が集まって何かをすることの困難さを思い知りました。

4月の食事会は一旦白紙に戻し、メネットとして出来るメンの活動のサポート、当面の活動として4月のアール・ブリュットアート展のお手伝いに個人的に参加することに専念したいと思います。何かのきっかけで転機が訪れることを願っています。アンケートにご協力くださった皆様、ありがとうございました。(松本淳子・記)

**春休み、高校生が「宮城・福島から学ぶ」ツアー**

名古屋インターアクト・春日丘インターアクト

3月26日(水)~29日(土)名古屋—新白河—宮城県伊具郡丸森町—柴田郡大河原町—福島県白河市(白河教会)—飯館村—南相馬市—新白河—名古屋

愛知県に避難された東日本大震災の被災者の方々への託児ボランティアを手伝う高校生の、「現地の実情を学びたい」「子どもたちの故郷を見てみたい」との思いを春休みを利用して実現させ、多くの方々から学び、自分たちの出来る事、忘れてはいけないことなどを学び合い、語り合う機会にと計画された。主催は名古屋 YMCA と名古屋 IAC, 春日丘 IAC、協力は学生YMCA、白河教会、東海クラブのほかフリージャーナリスト関口威人氏(前に卓話をしていただいた)、現地の人々。引率は鈴木一弘君と春日丘高校の松本誠太先生、高校生14名が参加した。

**<鈴木一弘君の現地からのレポート>**

初日には、福島県白河市内にある仮設住宅(双葉町の避難者)を訪問し、一緒に手遊びなどで高齢者と交わりました。

その日のうちに、宮城県南部の丸森町に移動し、農業体験「丸森かたくり園」の北村保さん宅に宿泊、放射線量の高い地域で農業を営む苦労や原発事故発生当時の様子について話を聞きました。



翌日には福島県との県境にある味噌作り工房、山元町沿岸部の被災地を回りました。

その後の2泊は、日本キリスト教団白河教会に宿泊し、飯館村村議の佐藤八郎さんを訪ねて飯館村を訪問、村内の見学をするなど精力的に活動をしています。高校生たちは、原発事故の与える影響の深刻さと、そこに居続けて、苦労し、工夫し、逞しく生きる人々に触れ合いながら様々なことを学んでいます。

この旅の報告は4月第1例会で、皆さんにお話しできればと思います。

(鈴木一弘・福島県白河市より)

※4月第1例会は春日丘の松本先生ほか名古屋 IAC、春日丘 IAC のメンバーが出席します。

**お誕生日おめでとうございます**

メネット 4月9日 柴田純子さん  
4月13日 鈴木節子さん

**結婚記念日おめでとうございます**

4月23日 野村秋博君・靖子さん夫妻  
4月29日 杉山敏雄君・由香里さん夫妻

**今月の西日本区強調月間****YMCA サービス・ASF**

「YMCA、ユースとの1年を総括し、  
次年度に活かしましょう。」  
西日本区 YMCA サービス・ユース事業主任  
正野忠之君 (大阪河内クラブ)

**東海だより 松本 勝次期会長**

去る3月8日(土)～9日(日)次期会長・主査研修会に参加しました。1泊2日の短い時間の中に盛りだくさんの内容が詰まってLD委員の皆さんの周到的な準備が印象的でした。

◆また大西次期中部部長のなみなみならぬ意欲を表すように示された中部の次期日程は以下の通りです。

- ・7月26日(土)  
第一回評議会・EMC シンポジウム
- ・8月31日(日) 中部部会
- ・11月29日(土)  
第二回評議会・YY フォーラム
- ・4月25日(土)  
第三回評議会・EMC シンポジウム
- ・6月27日(土) 第四回評議会

◆様々の話を聞き、また話す中で私の頭に浮かんだのは「充実した例会と自己満足ではない奉仕活動」。大上段に奉仕クラブと振りかざすのではなく、メンバーが楽しみながらやる活動が振り返れば、奉仕になっている。そんな自然体でありたい。そして毎年同じように取り組んでいる活動も、その意義を噛みしめて自信を持って社会にアピールしたい。次期会長としてはそんなことを改めて思いました。

◆「個・連帯・創造」。これは40年以上前に名古屋YMCAの青年会員が事務局をした全国YMCA青年会員研修会のテーマでしたが、今のワイズメンズクラブには大切な言葉かもしれません。

		3 / 13 第 1	3 / 20 第 2	3 / 21 評 議			Fund Point
1	浅井 秀明	広義会員					
2	浅野 猛雄	○	○				3,190
3	池野 輝昭	○					
4	遠藤 彰一	○					2,760
5	柴田洋治郎	○	○				5,060
6	杉山 敏雄	○					15,000
7	鈴木 一弘	○	○	○			5,000
8	鈴木 孝幸	○					15,800
9	野村 秋博	○	○				10,900
10	橋爪 良和	○	○				11,470
11	長谷川和宏	○	○	○			2,950
12	服部 敏久	○					
13	東田 美保	○	○				1,450
14	深川 直	○					1,200
15	松本 勝	◎	◎				5,650
16	八木 武志	○	○	○			12,430
17	山田 英次	○					5,050
18	山村 喜久	○	○	○			10,300
	メネット	1	1				
	ゲスト	1					

**◆2013～2014年度クラブ役員**

会 長：山村喜久 副会長：松本 勝 書記：八木武志 直前会長：鈴木一弘 一般会計：浅野猛雄 特別会計：橋爪良和 会計監査：(直前会長) 連絡主事：東田美保 メール委員：八木武志  
YMCA サービス・ユース：野村秋博・山田英次  
EMC：鈴木孝幸・深川 直 地域奉仕・環境：柴田洋治郎 ファンド：遠藤彰一・(伊藤貴久)  
交流：服部敏久・橋爪良和(奈良)・杉山敏雄(御殿場) 広報・ブリテン編集：長谷川和宏・深川直・八木武志 (発送)：浅野猛雄・長谷川和宏 根の上担当：山村喜久・浅野猛雄・杉山敏雄・八木武志 メネット連絡員：松本淳子

**◆西日本区委員・中部役員**

メネット事業委員：野村靖子 ワイズメンズワールド編集委員長：野村秋博 区組織検討安全対策委員：鈴木孝幸 中部地域奉仕事業主査：鈴木一弘